

一般社団法人 日本RV協会広報誌 JRVA®

# JRVA PRESS

JAPAN RECREATIONAL VEHICLE ASSOCIATION PUBLIC RELATIONS MAGAZINE

2022.SUMMER

キャンピングカー  
**積載能力  
徹底調査**

タイプ別 積載力チェック  
オーナーラゲッジ拝見

夢も！荷物も！たくさん積んで！

キャンピングカーで  
新しい旅に出かけよう！

# 夢も！荷物も！たくさん積んで！ キャンピングカーで新しい旅に出かけよう！



ONE DAY  
IN THE LIFE  
**11:00**  
霞ヶ浦総合公園  
茨城県土浦市

## クルマから自転車を下ろして 霞ヶ浦をサイクリング!?



今回の旅はサイクリングコースとして有名な霞ヶ浦からスタート。お姉さんとジャルバくんは、キャンピングカーに自転車を載せてやってきた。霞ヶ浦の湖岸道路を走ってぐるっと周回するつくば霞ヶ浦りんりんロードは、一周約180km。霞ヶ浦大橋を渡ってショートカットするコースでも一周約90kmもある。コースは平坦に整備され、周辺には休憩所やサイクルサポートステーションもあるので、初心者から上級者まで安心して快適にサイクリングすることが楽しめるエリアだ。お姉さんとジャルバくんの準備はOK!。早速、霞ヶ浦1周のサイクリングに出発しようとしたが、ジャルバくんの様子が……180kmと聞いて、おじけづいてしまった様子。ということで、公園を散策してサイクリングは終～了。



はりきって  
サイクリング  
スタートよ!

ちゃんこ  
僕の自転車じゃ  
無理じゃ!~

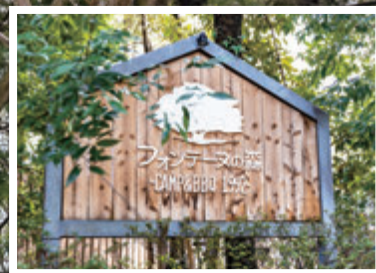
大きなオランダ風車が目印の霞ヶ浦総合公園。季節の花が咲き誇る園内には、ネイチャーセンターや水生植物園をはじめ、スライダーや流れるプールのあるヒューナックアクアパーク水郷、ミニアスレチックやロングローラーすべり台がある遊具広場、BBQ場まであるレストハウス水郷、遊び疲れた身体を癒せる日帰り入浴施設の「霞浦の湯」も。子供から大人までゆっくり一日楽しめる。

霞ヶ浦総合公園

住 所：茨城県土浦市大岩田145 電 話：029-826-4829

ONE DAY  
IN THE LIFE  
**14:00**  
フォンテーヌの森  
茨城県土浦市

## 大きな車両もゆったり駐車 オートキャンプ場にチェックイン!





車内が広くて  
ゆったりできるね〜

後の入って  
ゆったり  
ジャルバくん  
♡

今回の  
ジャルバくん号  
ADRIA  
TWIN PLUS 640SLB

フィアットデュカトをベース車両としたアドリア社のバンコンモデル。リアにベッドルームがあり、広いトイレ&シャワールームまである。



トイレも  
広いジャルバくん  
♡

快適だね！

ONE DAY  
IN THE LIFE  
14:30

## ジャルバくんのクルマにお招きされて 車内でゆったりティータイム

軽くサイクリングただけで、へトヘトのジャルバくん。お姉さんをクルマに招き入れて休憩することになった。自転車をリアのラゲッジスペースに入れたら、車内でお湯を沸かしてティータイムのスタート。さっき走ってきた景色を遠くに眺めながら、のんびりとリラックスする2人。大きなソファーに身を任せると体の疲れも取れてくる。

森に囲まれたキャンプ場「フォテーヌの森CAMP&BBQ1992」。常磐道桜土浦ICからクルマで10分というアクセスしやすい立地。近くには大きなショッピングモールもあり、市街地の近くでありながら、キャンプ場に足を踏み入ると、深い自然が広がっている。ログキャビンやコテージ、バーベキュー場など、施設も充実しているので初心者でも安心。四季折々のイベントも開催している。

フォテーヌの森 CAMP&BBQ1992

住 所：茨城県つくば市吉瀬1247-1

電 話：029-857-2468 <https://www.fontaine-no-mori.com>



ONE DAY  
IN THE LIFE  
15:00

## 広いキャンプ場でも楽々 自転車で園内を散策

広いキャンプ場を自転車で散策。お姉さんの持ってきた自転車は、折りたたみ式電動アシスト自転車「Daytona PotteringBike DE01」。起伏のある森の中でも、モーターのサポートであまり力を入れることなく、グイグイと進んでくれる。キャンピングカー旅行の時、自転車があると行動範囲も広がって便利。コンパクトにたためるから、ラゲッジスペースにも余裕で収納できる。



ONE DAY  
IN THE LIFE  
**17:00**  
RVランド  
茨城県常総市

# 人気のサウナを満喫!! 自然の中でたっぷり整う

キャンプ場で森林浴を楽しんできたので、次は場所を移動してテント式サウナに挑戦。1日の疲れをサウナで一気にリフレッシュするぞ！今回は持ち運びできるサウナをレンタルしてみた。キャンピングカーなので、キャンプ道具のテントや調理器具、照明器具などがいない分、リアラゲッジエリアの空いたスペースにサウナと薪を大量に積み込んできた。

今回の  
お姉さん号

## HYMER B-MCI 600

メルセデスベンツのスプリンターをベースにしたハイグレードモデル。上質なインテリアに加え、優れたバランスと低重心で安全性を高める



立ちながら、手足を伸ばして着替えられほど、天井も高く、各スペースが広いのがポイント。



サウナセットも自転車も楽々積載OK!

## How to テントサウナ

テントサウナをするには、テントとストーブ、サウナのための小物が必要だ。すべて揃えるのは大変だけど、レンタルを利用するとお手軽に体験できてしまう。今回利用したサービスは、ネットから申し込んで支払いをすると、好きな場所にサウナのセットが送られてくる。自分たちで用意するのは薪だけ。返却は、ヤマト運輸だったので、近くのコンビニへ持ち込めばいい。

テント  
セット

ストーブ  
セット

サウナ  
石セット



### テントサウナセット一式



● 必要な道具がすべてセットされている

● 薪をくべて室内の温度を上げていく

● 石に水をかけてロウリュウも楽しめる

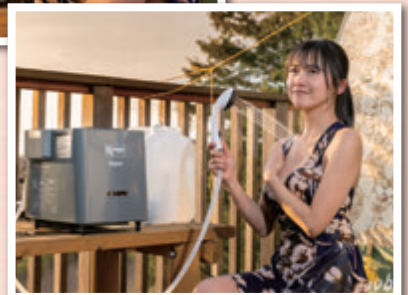
今回レンタルしたのはこちら!

ヤマサウナ <https://yamasaua.com> モビマモバイルサウナ レンタル料金：1泊2日35,000円(送料・税込)



あじふ〜  
×××××  
×××××

組み立てはあっという間。ストーブに火が入ると一気に室温が上がり、天井付近の温度計は80℃に。ジャルパくんはオーバーヒート気味。



汗を流したのはカセットガスで利用できるkampaのポータブル温水器。どこでも温水シャワーが使える。



サウナでととのった2人はキャンピングカーの中でのんびり。1日の疲れも取れ、リフレッシュできた様子だ。

お姉さんとジャルバくんの旅でも大活躍のキャンピングカー

たくさんの荷物を載せられるラゲッジルームがあるおかげでいろいろなアクティビティに挑戦できたようだ

そんなキャンピングカーならではのラゲッジルームをタイプ別にチェックしてみよう



## キャンピングカータイプ別 ラゲッジ積載力チェック

### 01 | BUS-CON VERSION

SAMPLE MODEL

Land Home [RV LAND]

人を運ぶためのマイクロバスをベース車両にしているのが「バスコン」と呼ばれるタイプになる。本来であればイスが並んでいるスペースに居住空間を作っている。ボディサイズが大きいのでインテリアレイアウトに余裕があるのが特徴だろう。収納スペースはモデルによって大きく異なるが、ベッドの下などに確保されていることが多い。横幅、奥行きともに広く確保できるので、モデルによっては広大なラゲッジスペースを利用できる。

マイクロバスの室内エリアにスペースを確保



### 02 | CAB-CON VERSION

SAMPLE MODEL

ZIL NOBLE [VANTECH]

トラックをキャンピングカー用に改良したカムロードというクルマをベースにしているのが「キャブコン」。居住スペースを自由に設計できることから、メーカーごとの特徴が出やすいタイプだ。ラゲッジスペースはリアのベッド下に確保されていることが多く、サイドに扉が付いているモデルもある。また、ボディシャーシの隙間を活用して、収納スペースを作っているメーカーもあって、汚れたものなど、荷物を分類できるのは便利。

スペースを有効利用したアイデア設計が可能



### 03 | CAB-CON COMPACT

SAMPLE MODEL

TOM200 [SEKISOH BODY]

ハイエース、タウンエースなど、カムロードよりコンパクトなクルマをベースにしているのが「コンパクトキャブコン」と呼ばれるクラス。ボディサイズが小さい分、スペースの確保に工夫がみられる。コンパクトキャブコンもリアのベッド下にラゲッジスペースがある場合が多いが、ベッドマットを外して、広いスペースを確保できるようなレイアウト変更可能なタイプも多い。

扱いやすいサイズを優先しても収納力は◎



## 04 VAN-CON

IMPORTED CAR

SAMPLE MODEL

TWIN PLUS 640SLB [ADRIA]

### 天井の高い輸入車らしい収納スペースの広さ

バンをベースにしたバンコン。輸入車の場合は車高の高いモデルが多く、室内空間にも余裕がある。バン本来の積載能力を発揮して、リア部がラゲッジスペースになっているタイプが多い。ベッドなども跳ね上げて、バイクなど大きな荷物を載せることもできる。



## 05 VAN-CON

VERSION

SAMPLE MODEL

BADEN [TOY-FACTORY]

ハイエースなどのバンをベースにした国産のバンコンは、高さがある程度限られているのがポイント。その限られたスペースを有効に活用するため各社で色々な工夫が施されている。快適で大きなベッドを確保しながらも、大きなラゲッジスペースを確保したモデルもあり、モデルごとの積載量が違うのが特徴でもある。自転車など大型のギアを積み込むのであれば、写真のような大きなラゲッジスペースがあるモデルをチョイスした方がいいだろう。



### 居住スペースの広さと積載力の両立を果たす

## 06 K-CAMPER

VAN-CONVERSION

SAMPLE MODEL

Miniature Cruise [OKA MOTORS]

軽自動車のキャンピングカーは、バンやワゴンをベースにしたバンコンタイプと居住スペースを架装したキャブコンタイプの2つに分かれる。軽キャンパーのバンコンタイプは一般的な軽自動車の車内に家具を架装している場合が多く、収納スペースを確保するのが難しい。それでも、各社はアイデアを絞り出して、室内レイアウトを考えている。多くのモデルでみられるのが床下収納。高さは限られるが、床全面に広がったスペースは収納力も高い。



### 床下全面にスペースを確保して収納力をUP

## 07 K-CAMPER

CAB-CONVERSION

SAMPLE MODEL

Balocco [FIELD LIFE]

軽キャンパーのキャブコンタイプは居住スペースを自由に設計できるので、収納スペースもクルマによって大きく変わってくる。装備を充実させると、ラゲッジスペースも小さくなってしまふ。例えば、タンクの大きさで荷室の大きさも変わってきちゃうのだ。しかし、軽キャンパーのキャブコンタイプであっても、ラゲッジスペースは必須。リアエリアにスペースを確保しながら、ボディにトビラをつけるなどしてラゲッジスペースを確保している。



### 荷物取り出し用のトビラを自由に設計可能

## 08 TRAILER

TRAVEL

SAMPLE MODEL

Emeraude 376 [INDIANA RV]

キャンピングトレーラーの場合、けん引している時は人が乗れないので、室内全体をラゲッジスペースとして利用することも可能だ。しかし、旅の途中で休憩したいなど、停車してトレーラー内でくつろぎたいこともあるだろう。そんな時は本来の収納スペースを有効利用しなければならない。トレーラーには一般的に前側に収納スペースがある。また、ボディサイドのトビラから、シート下の収納スペースにアクセスできるモデルなどもある。



### フロントとシート下が定番ラゲッジスペース

突撃!

ジャパンキャンピングカーショー2022駐車場で聞きました!

# 隣のラゲッジスタイル



アジア最大級のジャパンキャンピングカーショーは駐車場に集まるクルマの数も最大レベル!?

たくさんのキャンピングカーが集まり、そこにはユーザーたちのリアルな姿がある

そこで今回はみんなのラゲッジスタイルを直撃して、普段使いの様子をチェックしてみた

気になる隣のラゲッジスタイルを拜見してみよう



## JAPAN CAMPING CAR SHOW 2022

2022年2月10日(木) 11日(金・祝) 12日(土) 13日(日) 幕張メッセ 国際展示場 ホール1・2・3・4

コロナ禍の中、突然の取材にも関わらず皆様には快く取材に対応していただきました。この場を借りて深くお礼申し上げます。なおオーナー写真につきましては一部撮影時のみマスクを外していただいています。



ナッツRV BORDER BANKS

大野さんご夫婦(東京都)

バンコン、キャブコンを乗り継いできた大野さん。孫との旅行も楽しんでいる。テーブルなど大型の荷物が見える。

色々乗ってきたけど  
バスコンは最高です。



TOWA MOTORS  
CARBBY

吉崎さんご一家

道の駅めぐりをする事が多いという吉崎さん。キャンプの時は荷物が満載になるが、その都度、荷物を降ろしているそうだ。いざという時のため発電機は積んでいる。

旅のときは  
もっと荷物  
いっぱいです。



HOBBY DE LUXE

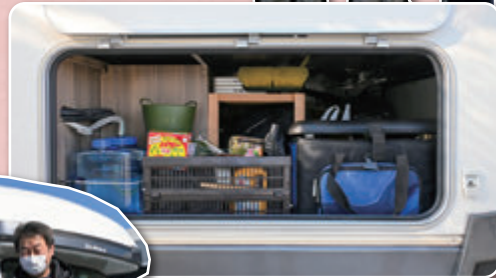
西脇さんご一家

3台目となるキャンピングカー。キャンプをしつたりRVパークを利用することが多いという。ラゲッジスペースにはキャンプ道具が入っていて、荷物はいつでも使える状態。レベラーがすぐに取り出せるようになっている。

10年以上の  
ベテランオーナー



キャンプ道具が  
たくさん載ります。



VANTECH  
ZIL NOBLE

清水さんご夫婦(神奈川県)

キャンプ好きが高じてキャンピングカーを手に入れた清水さん。すぐに出かけられるようになり、キャンプでの快適性が格段に向上した。キャンプ道具もたくさん載せられるのがお気に入り。

突撃!

# 隣のラゲッジスタイル



RVランド Lino

コタさん親子(埼玉県)

キャンプカーでスキーに行くというコタさん。ラゲッジスペースはラウンジソファの後方。そこへ荷物を詰め込んだキャリーバッグを積む。荷物の他にポータブルトイレも置いてあり、利用する機会も多いとか。



ミッキー大好き!  
これからディズニーランド  
行ってきま〜す!



ナッツRV  
クレソンボヤージュ

田中さん(東京都)

ラゲッジルームの中には洗車道具など、普段使いの道具を収納。ベッド部分にはポータブル電源。人を載せることがあるので、その時に合わせて荷物を降ろしている。



ゴルフの送迎などに  
大活躍しています

VW  
T4 ウェストファリアカリフォルニア

ぬれせんべいさんご夫婦(千葉県)

他にも大型キャンプカーを所有しているぬれせんべいさん。手直ししながら乗り続けるT4がお気に入りとのこと。ポータブル電源で使う電気調理器など、いろいろな荷物がラゲッジルームにある。



荷物をたくさん積んで  
いつでも旅行に行けます!



荷物がたくさん  
載せられます!

ADRIA MOBIL  
TWIN

立石さんご夫婦(千葉県)

キャンプをすることが多く、荷物はクルマに載せたまま。ラゲッジルームが広いので、たくさんの荷物が載せられる、と大満足の立石さん。クルマを手に入れてから約1年だが、キャンプや旅行へキャンピングカーが大活躍。



夫婦で  
旅のユーチューブ  
やっています

フィールドライフ Balocco

どうちゃん&てんさん(静岡県)

クルマを手に入れてから約2年。キャンプや旅行に使うことが多いそう。荷物の収納場所はリアに追加したボックスがメイン。持っていく荷物は、その都度、旅のスタイルに合わせて積み替えているという。

